

弘前市市民参加型まちづくり1%システム（令和5年2次募集） 採択事業一覧 【一般部門】

申請件数：17件

採択件数：16件

募集期間：令和5年3月24日（金）～令和5年4月21日（金）

公開プレゼンテーション・審査会：令和5年6月15（木）・16日（金）・17日（土）

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額（円）	採択金額（円）
1	継続	特定非営利活動法人 ひろさきレクリエーション 協会	みんなのウォークラリー大会く街の中にある「ひろさき色」を探して歩こう Vol.2>	楽しく健康づくりをするきっかけにしてみようことや、郷土への関心・愛着を育むため、コマ図という地図を見ながらまちを歩く、ウォークラリー大会を開催する。	149,000	149,000
2	継続	十面沢お山の会	十面沢お山の会（お山参詣）	十面沢地区で、五穀豊穡を祈願する伝統行事として行われてきたお山参詣を引き続き実施する。準備段階からお山参詣への参加を地域に呼び掛けるほか、次世代にこの行事を継承していくためにも、子どもたちを巻き込み、囃子の練習や旗づくりに参加してもらうなどして町内を活性化させる。	291,000	291,000
3	継続	Kirschbaum（キルシュbaum） ウム）	消費者教育講座「親子で楽しく遊ぼう！ 『きみとタノシーの一日すごろく』」	就学前の幼児（5・6歳）、小学校低学年の児童と保護者を対象に、教材を使いながら消費者教育講座を行う。子どもと保護者が一緒に生活を振り返りながら、消費生活の知識や「見えないお金」を含めた金銭管理について学ぶ機会を提供する。	132,000	132,000
4	継続	みんなの居場所 ステップ 4.4	みんなの居場所 ステップ	岩木地区五代に、色々な世代・地域に縁のある人たちが集う場所を作り、地域活性化を図る。また、地域の食文化や五代地区で500年続く芸能「五代獅子舞」に触れる機会を増やし、それらを継承していく担い手や支援者の育成にもつなげていく。	159,000	159,000
5	新規	弘前大学丹波研究室	弘前ねぶたまつりねぶたロケーションリアルタイム発信事業	GPSを活用してねぶたの位置情報をリアルタイムで公開することで、観光客が鑑賞したいねぶたの位置を事前に把握し、効率的かつスムーズに鑑賞できる環境を整え、満足度を向上させることを目指す。さらに、この取り組みを通じて、運行場所周辺を中心とした商店などでの消費が増えることや、地域経済の活性化につながることを期待される。	500,000	500,000
6	継続	ほほえみネットワーク	『手作りケア帽子でゆるくがん患者さんを応援!!』	市民の乳がんに対する理解促進とサポート意識の向上のため、ヒロロや市内大学など様々な場所で患者さんが被るケア帽子作りとケア帽子の普及啓発を行い、がん患者を支える仕組みとしてサポートの輪を広げていく。また、看護学科の学生と対話しながらケア帽子作りを行い、医療に携わる心構えを持ってもらう。	51,000	51,000
7	新規	茂森新町ねぶた同好会	茂森新町ねぶた同好会創立50周年記念誌作成事業	茂森新町ねぶた同好会の創立50周年を記念して、これまでの歩みを記念誌に記録として残し、伝統と先人達のねぶたに対する想いを後世に伝え、「子供たちの健全育成と町内相互の親睦」を目的とした茂森新町のねぶたを、文化財産として次の世代へ継承していく。	500,000	500,000

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額（円）	採択金額（円）
8	新規	前川建築環境測定プロジェクトチーム	弘前市前川建築の環境測定による新たな歴史的価値の発見	近代の歴史的な建築である前川建築について、「環境」という切り口で調査し、前川國男氏が環境にどのようにアプローチしたのかを明らかにする。調査結果は市にフィードバックし、エネルギー消費の抑制や快適性の向上といった施設の運用方法について考えるきっかけとしてもらう。調査後は、報告会を開催するとともに、前川建築について学ぶ勉強会を開催し、前川建築の歴史的・文化的価値を深く知ってもらう機会を提供する。	500,000	500,000
9	新規	ファミリーサポート はぐ ふあみ弘前	親子で一緒に遊ぼう！学ぼう！楽しもう！「あんさんびる」	親子で参加できる遊びや、子育てに関する講座を開催し、周りとの情報交換したり地域の人と交流する場を提供することで、子育て家庭の孤立を防ぎ、子育てがより気楽に楽しめる環境づくりを行っていく。	152,000	152,000
10	新規	KOGIN BASE	こぎんと麻布 ～こぎんの原点を巡る映画祭～	こぎん刺しの素材である麻布、その原料である「麻」「苧（からむし）」を題材にしたドキュメンタリー映画と記録映画を上映する。こぎん刺しの原点に立ち返り、地域の文化を支えてきた植物やそれまつわるエピソードを知ること、より一層、深く広くこぎん文化に興味を持つ人を増やし、地域でこぎん文化を守り育てるきっかけづくりを行う。	500,000	500,000
11	継続	岩木山観光協会	岩木山エコプロジェクト	岩木山の美しい環境を守るため、岩木山麓での不法投棄の回収活動、エコ勉強会を開催するほか、ポスターやチラシ配布などの啓発活動に力を入れることにより、弘前市民の環境問題に対する意識の向上とエコ活動の浸透を図る。	500,000	500,000
12	継続	楽しいね!! 東目屋実行委員会	復活!!清水大祭と共同開催する夏祭り	地域住民に親しまれている多賀神社の清水大祭にあわせて、東目屋地区全体の住民が一体感を深められ、地域外にも東目屋をPRできる祭りを復活させる。コロナ禍でできなかったことを再開して地域の一体感を深め、地区全体の世代間交流を図るとともに、祭りを地域内外にPRすることで、東目屋に住むことへの自信と、地区外への魅力発信につなげる。	339,000	339,000
13	継続	NPO法人弘前Jスポーツプロジェクト	第3回 弘前さくら夢project～ 小野伸二サッカー教室	小野伸二選手をはじめとする、世界で活躍したプロサッカー選手を招致し、サッカー教室を開催する。プロのサッカー選手から直接指導を受けることで、子どもたちの夢を育むとともに、未来へ向かって成長することの楽しさを伝える。	500,000	500,000
14	継続	弘前大学スティールパン部	ミニスティールパン制作ワークショップ 2023	ドラム缶から作られる旋律楽器であるスティールパンに触れてもらうことで、音の面白さや魅力を多くの市民に伝えるためのワークショップやコンサートを開催する。ワークショップ受講者には、小型スティールパンの製作と演奏を行ってもらい、団体メンバーとともにコンサートで演奏するといった一連の流れを体験してもらう。また、コンサートを広く市民に聞いてもらうことで、地域の文化振興に寄与する。	479,000	479,000
15	新規	E.らぼ	こどもの生活教育環境向上プロジェクト	こどもと関わる機会が多い市民の方々（弘前市内の子育て世代や教育関係者等）に、こどもの精神的幸福度1位の国・オランダで取り上げられている教育や子育てに関する意識、手法、事例を共有することにより、こどもたちが自己肯定感、幸福度高く暮らせる環境づくりについて考える機会を創出する。	203,000	203,000

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額（円）	採択金額（円）	
16	継続	三大地区地域づくり連絡協議会	冊子「三大地区地域の絆」改訂版Ⅱ作製事業	危険箇所や子ども110番の家、地域の歴史や史跡、避難場所や緊急連絡網などをまとめた「地域の絆」を平成24年度に作製、その後、平成28年に改訂し、校外児童会や総合学習での町探検、地域住民対象の生涯学習講座の資料として有効活用されてきたが、改定後7年が経ち、町の様子なども変わってきたことから、現在の状況に合わせて改訂を行い、第三大成小学校児童や地域に配布し、活用してもらう。	334,000	334,000	
合 計				新規	6事業	2,355,000	2,355,000
				継続	10事業	2,934,000	2,934,000
				合計	16事業	5,289,000	5,289,000

弘前市市民参加型まちづくり1%システム（令和5年度2次募集） 採択事業一覧 【スタート部門】

申請件数：2件

採択件数：2件

募集期間：令和5年3月24日（金）～令和5年4月21日（金）

公開プレゼンテーション・審査会：令和5年6月15日（木）・16日（金）・17日（土）

番号	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額（円）	採択金額（円）	
1	手作り工房【さーくる】	こぎん、エコクラフト、アメリカンフラワーワークショップ	ねぶたまつり期間中に、土手町の空き店舗を利用し、こぎん・エコクラフト・アメリカンフラワーのワークショップを開催する。ねぶたまつりに訪れる市民や市外の人に、この事業をきっかけに土手町に立ち寄りってもらうことで、活性化につなげることを目的とする。	50,000	50,000	
2	Sott Sott	Sott Sott の居場所	働くことに悩んでいる、また自宅にこもりがちな方に対し、自宅ではなく、職場や学校でもない第3の居場所で、自分を見つめ直したり、他者と知り合い交流することのできる機会を提供する。	50,000	50,000	
合 計			合計	2事業	100,000	100,000